



与謝野町商工会

題字：安田商工会長書

広報誌

第47号

〒629-2312 京都府与謝郡与謝野町字四辻150
Tel.0772-43-1020 Fax.42-0737

与謝野町商工会ホームページ <http://web.yosano.or.jp/>
Eメール info@yosano.or.jp

商工会は地域の繁栄を祈り
会員企業の経営を支援します。

新年のご挨拶

与謝野町商工会 会長 安田 光孝



新年明けましておめでとうございます。

皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年の日本経済は、国内個人消費や輸出も緩やかに回復し、失業率も低水準で推移したと言われておりますが、当地域を取り巻く状況は、基幹産業の織物業の低迷、人口減少等の影響による売上の縮減、さらには全産業的な人手不足等、多くの課題を抱え依然として厳しい状況下で推移して参りました。

このような中、当商工会では、昨年の3月に経済産業省より認定を受けました「経営発達支援計画」に基づき、①需要に対応したものづくりの推進、②新しい産業（ビジネス）の創出促進、③企業の持続的発展の促進、④起業・創業の促進、を目標の4本柱として、経営支援員を中心に「行きます、聞きます、提案します」のスローガンのもと、頑張る企業のご支援や、各種事業に取り組んで参りました。

また、当町の経済振興施策である「与謝野ブランド戦略」に即し、新しい産業起こし推進事業「売れる商品づくりプロジェクト」を一昨年に引き続き実施し、参画企業の新商品が多く貢献するなど、大きな成果を見出すことができました。

さらには、与謝野町中小企業振興基本条例の地域循環型経済の理念に基づいた「よさのまちグルメ事業」など、地域資源を活用した取り組みも実施いたしました。

本年も、これらの取り組みを一層強化とともに、与謝野ブランド戦略事業のひとつである「シルクプロジェクト」や、地元のくすぐるカード会が主体となって取り組む、与謝野・日本一構想「百商一氣・シルクプロジェクト」など、多くの新規事業も積極的に推進して参ります。

さらに本年は、旧3町商工会が平成20年4月1日に合併し「与謝野町商工会」として新たにスタートしてより、満10周年の佳節を迎えます。

当商工会役員一同、この佳節を契機として会員各位がさらに団結し、厳しき荒波を大きく乗り越え、各事業所のさらなる発展に資して参りたいと考えておりますので、会員の皆様におかれましては、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、京都府・与謝野町ご当局をはじめ、関係各位におかれましても一層のご支援、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、この輝かしい新年が皆様方や当地域にとりまして、幸多く、明るい良き年となりますよう祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

年頭のご挨拶

与謝野町長 山添 藤真



新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、輝かしい平成30年の幕開けをご家族やご友人とともに迎えられましたことと、心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、第一次と与謝野町総合計画の総仕上げの年ということに重点を置き、これまで生み出してきたうねりや実行を、住民一人ひとりの笑顔と、持続可能なまちづくりへ向けて展開してまいりました。

新たな視点での産業振興策「与謝野ブランド戦略事業」につきましては、コンセプトとして掲げる「みえるまち」の実現を目指し、桑園整備、養蚕事業の開始、ホップ栽培やそれを活用した与謝野ビールの地域内流通が事業者の皆さんの中により成果を見せ始めており、また、よさのみらい大学の開校による人材育成事業や与謝野町産業創出交流センターの開所等による産業創出の基盤整備を推進するなど、各種プロジェクトを一歩ずつ確実に進めました。

観光面では、当町の豊かな自然環境、文化、産業などの地域資源を活用した「もてなしが見える」滞在型の観光地域づくりを目指した取り組みを進め、阿蘇ペイエリアでは、商工会青年部「海山絶景花火」、海の京都DMO「クルージングフェスタ」による賑わいの創出、また、丹後ちりめん織物産業と関連文化財群として「300年を紡ぐ糸が織り成す丹後ちりめん回廊」が日本遺産に認定されるなど、当地域にとって喜ばしい年となりました。

今年についても、2020年の「丹後ちりめん創業300年」を控え、着実に事業の推進を図っていくとともに、海の京都DMOのスケールメリットを活かしたプロモーション活動の展開や、

民間事業者との連携による「ちりめん街道」地区の再構築など、丹後ちりめん織物文化が国内外の多くの人たちに認知され、多角的な観点により環境を整えるとともに、文化と経済が両立する地域を目指してまいりたいと考えております。

こうした町の動きに連動して、企業立地についても、誘致を推進するとともに、誘致企業だけではなく、町内企業の新たな創業、事業拡大、事業転換等において、条例に定める設備投資や、新規雇用などの条件に該当すれば、積極的に支援し、新たなしごと創出、働く場の確保に努めてまいりたいと考えております。

与謝野町商工会におかれましては、町の総合経済団体として、地域活性化にご尽力いただきしております、心よりお礼申し上げますとともに、安田会長を先頭に、より一層町内企業や産業の活性化、循環型地域経済の構築に向けた取り組みを推進していただき、会員の皆様にも「与謝野町のまちづくり」に一層のご尽力をいただきますようお願い申し上げます。

結びに、与謝野町商工会の益々のご発展と、役員、会員並びにご家族の皆様のご健勝、ご多幸、更にはご商売の繁栄を心より祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

新たな年を迎えて

京都府商工会連合会 会長 沖田 康彦



皆様明けましておめでとうございます。

皆様には、平成30年の初春を健やかにお迎えになられたことを心からお慶び申し上げます。

さて、昨年の世界経済は力強さをとり戻しつつあるものの地政学的リスク等により先行きに対する不透明感が拭拭できない状況が続き、新年を迎えた今もその状況は依然として続くものと思われます。そのような国際情勢の中、我が国の国内景気については緩やかな回復が続いていると言われていますが、その効果は中小企業者・小規模事業者が実感するには至っていないという声が多く寄せられており、人口減少に伴う販路の縮小、原材料価格の高止り、経営者自身の高齢化や人材の確保など、経営環境は依然として厳しいものとなっています。

国内の事業者の雇用情勢を見てみると失業率は低水準で推移しており、併せて有効求人倍率も高水準となり、中小企業者・小規模事業者においては人手不足が深刻な経営上の課題となっています。

商工会は、平成26年6月の小規模企業振興基本法の制定及び小規模支援法の改正を契機として、組織一丸となって、中小企業・小規模事業者に対する経営計画の策定及び実践支援が求められており、今後、商工会が果たす役割はますます大きなものとなることと思われます。

今後5年の間に平均引退年齢である70歳を超える中小・小規模事業者の経営者は全国で30万人にのぼると言われており、円滑な事業承継が推進できなければ、多くの事業者が廃業となっていくことが危惧され、地域経済に深刻な打撃を与える恐れが否めないこれから、今後とも着実に「事業承継」が行われるよう、その推進に力を注いでまいります。

併せて、中小企業者・小規模事業者の持続的・成長的発展のため、事業者が小規

模事業者持続化補助金等を積極的に活用できるよう、支援を充実させてまいりますとともに、平成31年10月に消費税の税率引き上げ及び軽減税率制度の導入が実施されることを見据え、事業者の準備や対応に万全を期すため、商工会が実施している窓口相談事業も継続実施してまいります。

府内商工会の経営支援員は京都府の「中小企業応援隊」の主力として、現地現場主義に立ち、各種補助金の申請支援や専門家派遣など、京都府や関係機関の支援施策を活用して、中小企業・小規模事業者の経営安定と成長を図るため、様々な面からサポートを行っています。この応援隊は他の支援機関にも配置されておりますが、これらの支援機関が一堂に集う「京都経済センター（仮称）」の建設が現在京都市内で進められており、当連合会も平成31年に同センターへ移転する予定です。

同センターは、「中小企業の育成支援」「交流と協働の促進」「産学公連携の推進」「地域創生の実現」等の8つの機能を有する予定です。

当会としてはセンターへの入居を契機に機能の充実を図るとともに、センターに入居する様々な支援機関と連携を密にして、一層効果的な事業を展開してまいりたいと考えています。

本年も、府内20の商工会と一層の連携を図り役員が一丸となって地域経済の発展のため邁進する所存ですので、京都府をはじめ、各市町村、関係機関の皆様におかれましては、旧年にも増して一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たり、この一年の皆様のご健勝とますますのご繁栄を心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

地方の再生と日本の将来

聴講無料

- ◇日 時 平成30年1月26日(金)14:30~16:00
- ◇会 場 与謝野町商工会(本所)大会議室
- ◇テ マ 地方の再生と日本の将来
- ◇講 師 片山善博 氏(早稲田大学政治経済学術院教授)



すぐるカード会・ウイル プレミアム商品券 の有効期限は



平成30年1月12日(金)まで

必ず期限内にご使用ください。期限を過ぎたものは無効になります。

女性部

おもてなし交流事業 を実施しました

11月16日(木)と18日(土)に、全国商工会女性部連合会のおもてなし交流事業を実施し、滋賀県東近江市商工会女性部の皆様を与謝野町にお迎えしました。

当日は、与謝野町語りべの会の方にガイドをお願いし、詳しく楽しい説明を聞きながら、ちりめん街道や旧尾藤家住宅を見学しました。東近江市商工会女性部の皆様は熱心にガイドさんの説明に耳を傾け、気になったことがあれば積極的に質問し、興味深く見学されていました。また、昼食後は丹後ちりめん歴史館にてコースターの手織り体験を行いました。東近江市商工会女性部さんのご希望でコースターの手織り体験を今回プランに組み込み、講師の方のご指導のもと賑やかに楽しみながら体験されており、素敵なコースターが完成しました。



最後にお見送りをする際には皆さんのが満足そうな笑顔を見ることができ、「ぜひ今度は東近江市にもいらっしゃってください!お待ちしています」との嬉しいお言葉もいただきました。

普段はなかなかできない他県の女性部との交流もでき、与謝野町の魅力を知つていただく意味でもとても有意義な時間となりました。

料飲業部会

料理講習会 を開催しました

料飲業部会では毎年、飲食店の新たなメニュー作りに向けての参考と、調理技術のスキルアップを目的に料理講習会を開催しています。今年度においては、「料理の科学と論理的な調理を考える」をテーマとして実施しました。少し工夫するだけで、普段提供しているメニューが更に美味しいとなる調理方法を、テレビやラジオなどメディアで活躍されている“科学する料理研究家”のさわけん氏を講師に迎えて開催。ユーモアを交えた軽快なトークと手際の良い実演により、和やかな中での講習となりました。

内容としては、鶏肉・魚を“焼く”“揚げる”の基本的な実習ではあります。火加減、適度な温度と時間によってジューシーさの変わることがわかり、受講者にとって大変参考になりました。



支所
開館日

加悦支所開館日
岩滝支所開館日

火曜日 9時~13時
水曜日 9時~13時

木曜日 13時~17時
金曜日 13時~17時

宮津納税協会からのお知らせ

平成29年度確定申告無料相談日 のお知らせ

税理士による確定申告等の無料相談が開催されます。相談会場等は下記の通りです。お気軽にお越しください。

会場	開設日	受付時間
野田川わーくばる (与謝野町四辻)	2月16日(金) ~2月22日(木) (土・日除く)	午前9時30分~11時30分 午後1時00分~3時30分

※地区相談会場には、税務署職員は従事しておりません。

※協会員の皆様へ

上記の相談日以外は納税協会事務所においても相談に応じています。

※商工会の税務相談は別途ご案内します。

経営計画策定セミナーを開催しました

1月16日(木)と22日(水)に経営計画策定セミナーを開催しました。セミナーでは、変化する環境のなか、会社の進むべき「みちしるべ」である「経営計画」の策定について、考え方や策定方法などを学びました。

今回は、後継者の方と参加される事業者様が何組かあり事業承継を見据えた経営計画策定セミナーとなりました。また、12月6日(水)には、個別相談会を開催し3組の事業者様が参加されました。

加悦支部

見学会を開催しました

平成29年11月19日(日)、加悦支部恒例の見学会を開催いたしました。

今年度は、会員の皆様のご商売に活かしていただきすることを目的に、京阪神地域の商業施設を見学いたしました。当日は、33名の参加者のものと、白鶴酒造資料館、神戸南京町散策、東京インテリア、IKEAを見学し、都心部ならではの品揃え、店舗レイアウト、集客力に終始圧倒されながらも、一日を満喫いただきました。



機械部会

ダイレクト技術講習会 を開催しました

12月17日(日)に織物業を営む方の技術の向上を目的に、丹後ダイレクトサービスの坂根様を講師に迎え、佐和ダイレクト装置のメンテナンス等についての講習会を開催いたしました。当日は雪が降り積もる中、13名の方にお越しいただき、1時間半の間みっちりと受講いただきました。また、今回は若い世代の参加も目立ち、頼もしく有意義な講習会となりました。



お気軽に立ち寄り下さい